

2011. 7. 20

「ふくしま再生の会」会員のみなさま

再生作業のご案内

「ふくしま再生の会」事務局

- 7月18(日)～19(月)の両日、飯舘村作業所において、放射能測定器の設置、家屋周辺の除染、畑・牧場の除染植物の植付の準備などを行いました。参加者は、会員17名と地元農業者の方、おひさまの会大石さんです。その様子を以下にご報告します。
- 次はいよいよ、家屋・農地・山林の除染の段階に入ります。
- 7月後半から8月は、週末を中心にその前後を含めてほぼ毎週作業スケジュールを組みます。下記要領をご覧いただき、ご参加いただきますようお願いを申し上げます。
ご参加いただける方は、「ふくしま再生の会」事務局までメール・電話・ファックスをお願いします。

1. 実施した準備作業のご報告（7月18日～19日）

(1) 放射能計測とリアルタイム計測機の設置

家屋周辺の放射線量を計測するとともに、リアルタイムの放射線量計測器を設置し、遠隔地（つくば研究室）で常時放射線量を計測・分析する仕組みが構築されました。



(2)家屋と周辺環境の除染テスト

高圧洗浄機を使って、屋根・壁・庭舗装部分の洗浄を行いました。

洗浄前後の線量は、雨どいなど高濃度の部分では大きく下がりましたが、全般的には期待したほどの低下は見られませんでした。

分析結果は後日ご報告しますが、さらに効果的な除染方法の検討が必要です。



(3)農地除染の前段階作業

ファイトリメディエーション（生物機能を活用して汚染した環境を修復する）の前段階として、5m×5mの区画24個を設定しました。来週、全面にソルガム「つちたろう」を植付けます。秋の刈り取りの後には、諸種の植物を植付け、放射能除去の効果比較を行います。

また、表土除去の効果を計るため、一定区画の表土5cmを削り取ったところ、放射線量が大幅に低下することが確認されました。



(4)牧場の除染の前段階作業

牧草地 20m×30mを刈り取り、ソルガム「つちたろう」植付の準備をしました。また刈り取った牧草を堆肥舎に積み上げ、早急な腐食・減量実験の準備をしました。次はソルガム「つちたろう」を播種します。



2. 7月後半～8月中の現地作業計画のご案内

○基本的には週末（土・日）を中心に、現地作業を行います。

前後プラス1日となる場合があります（最長、金曜日～月曜日）。

間近かの予定は、7月23(土)～24(日)の2日間です。

○基本スケジュール

①集合：朝7：50 東京集合、分乗で現地に向かいます（交通費分担）。

JR 福島駅で、東京からの車に合流することができます(要相談)。

②宿泊：相馬市の民宿等に泊まります（5000～7500円各自）。

③食事：昼食等はコンビニ弁当等です。

④装備：動きやすい服装、長袖、帽子が必要です。マスク・ビニール手袋・ビニール帽子は事務局が準備します。

事務局で線量計を準備し、常時線量をモニターしながら作業します。

⑤参加条件：事前にご連絡いただいた方に限ります。また、乗車・宿泊人員の関係から、次回に回っていただくことがあります。ご了承ください。

3. スケジュール

決定！ 7月23(土)～24(日)：ソルガムの植付作業中心。

集合：7:50 JR 駒込駅南口広場。

決定！ 8月6(土)～8(月)：山林の落葉除去作業他。

予定 8月20(土)～21(日)：

予定 8月27(土)～29(月)：

各週最終日に作業結果を検討して、次週の作業を決めます。

4. 連絡・問い合わせ先

多数の方のご参加をお願いします。参加希望の方は早めに下記にご連絡をお願いいたします。

E-mail saisei@e-sampo.co.jp

電話 03-3823-5191 遊域計画内「ふくしま再生の会」
事務局(担当：大永貴規)

FAX 03-3823-5894